

愛媛県  
4.11.26

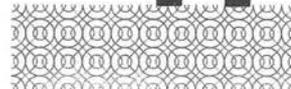


わき上がる 風でロマンの 町づくり

広報

# 肱川

1992 11月



No. 116



## 自然が生んだ肱川の眺望

耕地は収穫作業をほぼ終え、山は一段と木の葉が色づく11月は、町内でも頻りに朝もやが立ちこめる季節を迎えます。

朝もやは、視界が悪くなるためドライバーの皆さんには余り歓迎されません。しかし、少し高い山へ登ると、すばらしい雲海を眼下に望むことができます。

(11月14日百丈ナルより)

### 今月号の主な内容

＝町報＝

- ◆農作業体験ツアー..... 2
- ◆新しい町創造計画「住みたい町をつくる」... 3
- ◆合同金婚式..... 4
- ◆社協だより..... 7
- ◆お知らせ..... 20

＝農林だより＝

- ◆農協年末特別金融推進運動..... 8
- ◆林業機械の紹介..... 9

- ◆今月の農作業..... 11

＝商工かわかみ

- ◆歳末連合大売出し..... 12
- ◆青年部だより..... 13
- ◆ふるさと回想記..... 15

＝公民館報＝

- ◆第10回文化講演会..... 16
- ◆みんなの幸せを願って..... 18

### 町民のうごき

人口 3,476人 (-1)  
 男 1,680人 (-2)  
 女 1,796人 (+1)  
 世帯数 999世帯 (+1)

(平成4年10月31日現在)

# 親子で稲刈り“へびにびっくり” 農作業体験ツアー!



池田義喜さんから稲刈り作業時の注意をうける参加者

十月十八日子子林の町有田で親子五十人名が参加して農作業体験、稲刈りを行いました。今年六月に自分たちで植えて以来の対面、大きく育ち、実った穂に大喜びでした。管理をされていた藤野原部落の池田義喜さんにより稲刈り作業の注意を受けました。小さな手でノコギリのようにゴシゴシ切ったり、途中へびが出てきてビックリ、またコオロギをつかまえたりしながら一時間程で稲木掛けまですべて作業を終えました。この後、もちつきや栗ひろいを行い楽しい農作業体験の一日でした。

## 「地域の老人と児童が交流」

予子林白寿会

毎年の恒例行事となっている予子林白寿会と予子林小学校・幼稚園の児童との交流会が十月二十八日に猿が滝公園で行われました。

当日は、午前八時から白寿会の皆さんが猿が滝公園に集まり草刈りや清掃を行う中、十時に予子林小学校・幼稚園の児童たちが公園に到着し、一緒に正午まで清掃に加わりました。

正午には、白寿会の手作りの弁当を全員でいただきました。今年の二月に完成した休憩所では、児童たちが学年別に歌や踊り等を披露、白寿会の皆さんも歌を発表するなどして、午後三時まで楽しく過ごしました。



全員で手あそびゲーム(休憩所)

## 通商産業大臣表彰

肱川町(工業統計調査)



十月二十二日に佐賀県佐賀市の佐賀市民文化会館で行われた第四十三回全国統計大会において、肱川町は工業統計調査の成績が極めて優良と認められ、通商産業大臣表彰を受けました。この調査は、明治四十二年から八十年もの長い歴史をもつ重要な指定統計調査で、我が国の製造業の実態を明らかにすることを目的に毎年実施されています。

す。そして、この調査結果は、国や地方自治体の様々な施策の重要な基礎資料として役立てられています。また、大学や民間の研究機関等においても利用されるなど、国民生活の幅広い分野で活用されています。当町でも毎年十二月三十一日に事業所の協力を得て、スムーズに調査が行われています。今後も、事業所の皆さんには師走のあわただしい中に行われる調査ですがより一層のご協力をお願いします。

## 風信

今年も寝たきりの方を訪問した。皆さん家庭で大切にされておられ嬉しく感激している。介護手当支給が決まった。せめてもご苦労に思う。町の高齢化率は二四%、六五歳以上の家庭で後継者不在二一〇戸、うち独居七四戸、夫婦のみ一二戸である。家を中心とした考え方は大きく変化してきている。人は老いる。誰かの世話にならねばならぬ。社会問題として行政も取組みをしなければならぬ。高齢者生活福祉センターを発注し、高齢者住宅、保育所などと併せ建設、道野尾を福祉ゾーンと位置づけ老人を孤立させず、対応の拠点としていく。最近寝たきりはつくられたもの、介護のあり方が問題になってきている。寝たきりにならぬためには本人の根性もいる。努力もいる。積極介護リハビリも大切で施設もいる。今回の施設が寝たきりゼロに少しでも役立てばと思っている。人にやさしい町づくりは新しい町創造の目標だ。元気で百歳を目ざしたい。

真に人生を味うには  
長生きが必要である

貝原益軒

(町長)



# 新しい町創造を

## めざして

(6)

### 「住みたい町をつくる」

自分の住んでいる町が、いきいきとして活気に満ちた町であって欲しい。

これは住民全ての願いです。施策の目標が決まっても、行政のひとり歩きであったり、誰かがやる方式の町づくりは進展せず、そこに住んでいる住民の参加と実践が必要です。

高齢化社会に対応する施設、交通通信網の整備、働く場所の確保、生産基盤の充実などをはじめとして住みたい町、住んで良かったと言える、定住条件が整った町づくりを進めます。  
※住みたい町づくりについて、三回に分けて考えて行きます。

### 住みたい町

肱川町での出生、死亡の関係は、昭和五八年より死者数が



5年向うでは30戸の住宅が完成します(瓜畦団地)

上回り過疎に拍車がかかり、高齢化が一段と進んでいます。過疎だ過疎だとよく言いますが、都市部の過密ぶりは環境問題などそのへい害ははかりきれないものがあります。

都市部周辺では人口の急増で、従来のローカルの主体性が不明確となり、かえって悩んでいる町村もあり、町は大きくて人口が多いばかりがいいとは言えません。

仕事と生産に見合った人間がそこに住み、それを次代に引き継ぐ若者が育って行く条件整備こそが必要です。

過疎意識で悲観的に受け止めているだけでは、かえって人口減少は加速します。

肱川町の人口目標を約四〇〇〇人とし、安定した年齢構成の地域づくりに努めます。

### 定住の対策

正山風の会の発意や努力で推進された、瓜畦団地三〇区画分譲は、すでに四戸が完成し五戸目が建築中です。これは人口増加への発想転換の実績に連なっているといえます。

交通網の発展にともない、周辺市町村との連携を深め、安価、安全な宅地供給を行い、若者だけでなく定年退職者、Uターン者など新規定住者の積極的受入れを進めながら、別荘用地などについても検討し、引き続き第二次計画を進めます。

平成四年度には八戸の町営住宅の建設をします。

### 道路・交通網の整備

日常生活の利便性・生産の効率性を良くするため、道路網の整備は欠かすことはできず、その努力の結果、町内道路の総延長は四〇〇kmに及び、縦、横の連絡の形は出来てきました。

今後は改良率、舗装率の向上を図っていきます。

高速道路が大洲市まで延び、さらに南へと延び、町内では、国道一九七号線鹿野川道路の完成により、私たちの生活圏の状況や産業活動は大きく変化してきます。

農道、林道を始めとする新設・改良を進める中で、新時代へ対応できる交通網の整備を図ります。

町内における道路橋梁等の重要課題は次のとおりです。

- ・ 肱川公園線改良
- ・ 大洲北平線改良
- ・ 大谷蔵川線改良
- ・ 山鳥坂名荷谷線改良
- ・ 瓜生谷大谷橋間の県道昇格と蔵川線への連絡・坊屋敷橋の付替・赤



道路網の整備は快適環境づくりのひとつ(岩谷地区)

岩橋の付替・鹿野川湖大橋・国道一九七号線鳥首・滝山間の改良  
この外、河辺川ダムに伴う道路橋梁などの整備についても、町内の諸懸案を解決しながら、町の活性化につながる整備を進めていきます。

次回は、住みたい町づくりの中で、情報通信網、防災、消防交通安全体制の整備について考えてゆきます。



平成4年度 肱川町金婚式

金婚式を迎えられた5組の皆さん  
平成4年度金婚者名簿

部落名	夫婦名	年齢	部落名	夫婦名	年齢
山 槌	久保田 壽行 トクヨ	(83歳) (66歳)	大 和	山 内 綱子 久宮	(74歳) (69歳)
広 常	都 谷 文雄 藤 子	(80歳) (76歳)	小 藪	瀬 平 明 マサミ	(76歳) (72歳)
森	濱 田 登子 雅	(74歳) (67歳)	敷 水	森 本 義光 ミサホ	(73歳) (68歳)

# 苦楽を共に50年 晴れやかに金婚式

肱川町の恒例行事となっている合同金婚式が十月六日、肱川町公民館において、五組の皆さんをお迎えして晴れやかに行われました。

当日出席されたご夫妻は、苦楽を共に五十年間過ごされた満足感でいっぱいでした。

新婚当時の様子を伺いますと夫は戦争にとられ離れ離れの生活を余儀

なくされ、家では食料をすべて供出し配給の生活、衣類等も配給が少なく破れたら継ぎはぎ、また砂糖やイリコの配給も少なくて戦後は山を開拓し、食料の確保に頑張ったことなど、苦難の生活であったと話されていました。

この様な苦難の中、幸せな人生を築かれた皆さんに心からお祝い申し上げます。

当日は大野町長はじめ、各種団体が出席して、五組の皆さんを祝福しました。

なお今年金婚式を迎えられた皆さんは次の方々です。

## ワンポイント健康

### 食物繊維を

#### じょうずにとろう

食物繊維とは、食物の成分のうちで人の消化酵素で分解されない成分のすべてのことをいいます。かつては、食物繊維といえは食物のカスと考えられていましたが、大腸がん、糖尿病などの成人病予防効果が知られてからは①たんぱく質②脂肪③糖質④ビタミン⑤ミネラルの五大栄養素につぐ「第六の栄養素」として注目されたのです。

☆食物繊維をじょうずにとる方法

- 野菜を毎日三〇〇グラムとる。
- 野菜三〇〇グラム中の食物繊維は約十グラム。これに芋類・果物・海藻などを合わせてパランスをとりましょう。
- 野菜は煮物やお浸しに。野菜は煮たりいたためたりしてかさを減らして食べると、一日で食べられる量が増加します。
- 『おふくろの味』といわれる野菜を多くとる。かんびょう、切干し大根、わらびなどの乾物は高繊維食です。

## 年 金 だ よ り

六十五歳まで国民年金に加入することができ、国民年金は二十歳から六十歳未満の方を加入の対象にしていますが、年金を受けるために必要な期間(受給資格期間)が不足している方や、受給資格期間を満たしていても、過去に保険料の未納期間や免除期間があるため年金額が減額される方は、六十歳から六十五歳になるまでの間、国民年金に「任意加入」して加入期間を延長することができます。

特に年金を受けるための不足期間が五年以内であれば、任意加入することによって年金受給に結びつくことになり

ただし、厚生年金や共済年金の加入者や既に国民年金の老齢基礎年金を繰り上げて受けている方は任意加入することはできません。

加入は申し出た月からになりますので、手続きが遅れるとそれだけ加入の期間が短くなります。

六十歳になる前に、ご自分の加入期間について確認することも必要ではないでしょうか。

加入期間等についてお気軽に役場年金係までお問い合わせください。

## No. わが家のアイドル 99

大森小織ちゃん(小倉)  
平成2年9月6日生  
2歳2か月



お父さん 幸さん  
お母さん 廣さん  
お初恵さん

こんにちは、小織です。いつも、お姉ちゃんと一緒に、人形、ままごと遊びをし、時には、お姉ちゃんに、いじめられたり。でも、お姉ちゃん大好き。これからも、ずっとずっと、仲良しでいようね。

中田雅也くん(協生)  
平成2年9月26日生  
2歳1か月



お父さん 幸さん  
お母さん 勝さん  
お幸子さん

はじめまして、まさやです。毎日お姉ちゃんといっしょに、ブランコやすべり台で遊んでいます。時には、お姉ちゃんを泣かしてしまいます。僕は、ボール遊びやゴルフが大好き。わんぱくだけどたくましく元気に育ってほしいものです。

# ヤングドライバーの交通事故防止

○対策期間

平成四年十月三十一日  
～十二月三十一日の間

○管内の交通事故発生状況

ヤングドライバーの関係する人身事故は、八月末で七六件！

実際に一〇件に四～五件は、ヤングドライバーの事故

○事故者に共通する心理

ある大学教授の調査結果によれば、事故を起こしたヤングドライバーは、

\*多くの死亡事故が発生していることは知っていても、自分が起こすとは考えてもいなかった。

\*人がこれほど簡単に死ぬとは思わなかった。

自動車利用のメリットだけ考え、車の危険性などを考えない。

\*喉もとすぎれば熱さを忘れる。

涙を流して反省しても、車を操縦する魅力に抵抗できずすぐにハンドルをもつ。などの共通の考えをもっているようです。

ヤングドライバーの皆さん！

事故を起こしてから「若気のいたりでした。」では済みません。

また、誰もその責任を代わってはいけません。



このような事故を起こす前に…。

大事なのはあなたの安全運転に対する自覚と実践！

ヤングドライバーのシートベルト着用率が非常に悪いようです。

運転するときも同乗するときも必ずシートベルトを着装しよう

## ゆとりある生活実現のための住宅資金貸付金制度の御案内 (マイホーム建設促進特別貸付制度)

愛媛県では、住宅を新築購入する方の初期負担を軽減するため借入資金の一部を低利で融資し、ゆとりある生活の実現と地域の活性化を旨として本制度を創設いたしました。この制度は特別対策のため、平成5年度末までの取扱いとなっています。

制度の概要は次のとおりですので、ご利用下さい。

- 1. 貸付の対象者
  - ・県内に自らの居住する住宅を新築購入する方
  - ・償還能力のある方
- 2. 貸付対象住宅
  - ・住宅金融公庫の融資をうける住宅
- 3. 貸付限度額
  - ・400万円
- 4. 貸付利率
  - ・当初5年間 年利4.0%
  - 6年目以降は、民間住宅ローン固定金利相当
- 5. 償還期間
  - ・20年以内(繰上げ償還可)
- 6. 償還方法
  - ・元利均等月賦償還又はこれと半年賦償還併用
- 7. 申し込み窓口
  - ・伊予銀行、愛媛銀行、農業協同組合(県信連)

(※申し込みが予定貸付枠に達した場合は、受付しない場合がありますのでご承知願います。)

詳細は、下記の窓口にお問い合わせ下さい。  
八幡浜地方局建設部建築指導課 ☎0893(24)5121

### 無料 交通事故ご相談

- 相談日 月曜～金曜日  
AM 9:30～PM 4:40
  - ※弁護士相談日 毎週木曜日  
PM 1:00～4:00まで
- 専門の相談員が親身になってご相談に応じます。  
●電話のご相談もお受けします。

☎(0899) 45-2335  
松山自動車保険請求相談センター

### 「国の教育ローン」のご案内

国民金融公庫では、高校、短大、大学等への入学費用や、在学中の授業料などの費用を融資する「国の教育ローン」の申込みを受付しています。

ご融資額	学生・生徒お一人につき150万円以内
利率	年5.7%(11月2日から)
ご返済期間	高校、短大、専修学校、各種学校など…5年以内 大学、高専など…6年以内
据置期間	在学期間以内で元金据置可能。ただし、最長4年。
保証	(財)教育資金融資保証基金または保証人(1人以上)

お問い合わせ先 国民金融公庫松山支店 ☎0899(41)6148 担当 教育ローン係

動脈硬化の殆どは高血圧から

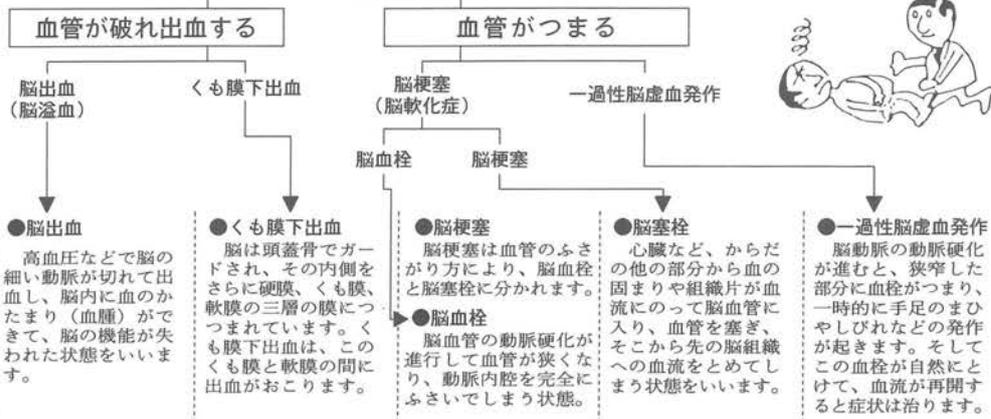
脳卒中も心筋梗塞も

# 動脈硬化が元兇です

## ●主な脳卒中の種類

### 脳卒中

脳卒中は血管が破れるか、ふさがるか…でおこる。



高血圧予防には時期が大切  
境界血圧の時に注意すれば動脈硬化は防げる。

低血圧は長命型  
90歳以上の長命者の殆どが、若い時の血圧は低い方でした。低血圧は動脈硬化になりにくいので長生きできる。しかし極端な低血圧は治療が必要です。

- 一瞬意識がなくなる
- 頭痛、鈍い頭痛がつづく
- 激しい頭痛がする
- 肩や首がひどくこる
- 物忘れがひどくなる
- タバコや鉛筆、箸を落とす
- ワイシャツなどのボタンがうまくはめられない
- 片ほろの目がかすみ、スーッと治る
- しゃべるとき舌がもつれたり、食べものがうまく飲みこめなくなる



問い合わせ先  
社団法人愛媛県年金福祉協会  
(☎四一七六六七)まで

- 利用できる方— 現在厚生年金保険の加入者で、加入期間が三年以上ある方
- 資金の使いみち— 新築住宅・マンション・建売住宅・中古住宅の購入および増改築などの住宅改良資金
- 融資金額— 所有資金の八〇%以内で、最高一千九百四十万円まで(老人・身障者同居と在宅ケアの割り増しあり)
- 融資利率— 四・八九%(一般貸付)
- 返済方法— 元金均等返済・元利均等返済の選択ができる。
- 返済期間— 住宅の種類によって五年から三十五年
- 受付期限— 十二月十八日(金)までの予定

## マイホーム資金は 年金住宅融資で

愛媛県年金福祉協会は「年金住宅融資」の申し込み受付を行っています。

## 暮らしの ワンポイント

### ミカンやカキの 皮の利用法

秋から冬にかけて、ミカンやカキがおいしい季節を迎えます。むいた皮を捨ててしまう方も多く見えますが、ちょっとした工夫で暮らしに利用できます。  
ミカンなどの柑橘類は、独特のいい香りがします。これは皮の表面にたくさんある小さな粒々(油胞といいますが)、リモネンやエステルなどの香りの成分が含まれているからです。  
これを生かしたのが料理の香りづけです。ミカンの皮を漬物

## ごぞんじですか！ 検察審査会

交通事故、詐欺、おどしなどの犯罪の被害にあい、警察や検察庁に訴えたが、検察官がその事故を起訴してくれない。このような不満をお持ちの方のために検察審査会があります。お気軽にご相談ください。費用は無料で、秘密は固く守られます。

お問い合わせは、  
大洲市大洲845  
松山地方裁判所大洲支部内  
大洲検察審査会事務局 ☎24-2038 へ

やおひたしの上に細切りにしてのせたり、細かく刻んで七味唐子に入れたりすると、香りほもちろん彩りもいいものです。昔ながらの日本人の知恵ですね。  
また、ミカンの皮をカラカラになるまで天日に干し、布の袋に詰めてお風呂にいれます。皮に含まれるビタミンCなどの働きで、毛細血管が刺激され、ポカポカと温まり湯冷めしません。このほか、天日に干していない皮を布の袋に詰めてお風呂に入れると、油胞がお湯に溶けて肌がツルツルになります。  
カキの皮はミカンの皮と違い、果肉を守るため固くて、調理をして食べることはあまりありません。しかし、漬物を漬けるときには、最高の隠し味になります。カキの果肉は外側のほうが糖分が多くて甘いのです。そのため、皮の近くが一番甘いといえます。ですから皮を捨てると、一番甘い、おいしい部分を捨てていることになってしまいます。これを漬物に使うのです。大根や白菜を漬けるとき、むいたカキの皮を入れると、甘い独特の味が出て、風味のある漬物ができあがります。このほか、干したカキの皮を煮物に使うと甘さがしつこくなく、砂糖の代わりにもなります。



# 『さわやか 高齢者』 第十六回 老人クラブ運動会

十月二十日午前九時から、農業者トレーニングセンターにおいて、約三〇〇人の会員が参加して、盛大に開催されました。

競技に先だち、健康優良老人として、大谷老人クラブ会員の中塚芳則さん外十一名の方が、町長さんから表彰されました。続いて、多数のご来賓の中から、町長さん、議長さん、社協会長さんから、高齢化社会での老人クラブの役割等についてご祝辞がありました。選手宣誓を元気よく行い、ラジオ体操を行って、競技に入り

ました。昨年が続いて、今年も優勝ぬきで行い、各単位クラブ対抗で勝負を楽しみました。

午後は、おどり・唄など各単位の老人クラブで、それぞれ出し物を考え、大変上手に演じられ笑ったり、感心したり楽しく過ごしました。この運動会は、高齢者自らがスポーツに親しむと共に、自己の健康づくりと会員相互の親睦と融和をはかることを目的として、毎年行っています。



玉玉はいれ……負けてたまるか



こんなきれいな芸もありました



高齢者の力作“感心”(趣味の作品展)

## 高齢者の趣味の作品展 及びことぶき文化 フェスティバルに 参加

八幡浜地方局管内の高齢者趣味の作品展が、今年は大洲市中央公民館で、十月二十八日、二十九日の二日間開催されました。川柳・絵画・手芸など二十四点を出品展示しました。その中で、手芸第一部の浜田辰枝さんの作品が、めでたく銀賞にかがやきました。創作館では、毎月川柳部会、手芸部会の定例会を開き、技術を身につけています。二十九日には、団体で見学に行き、午後は、大洲市民会館で

開催された、ことぶき文化フェスティバルに参加し、「豊かな長寿社会をめざして」の演題で、大洲市社会福祉協議会会長、近田宣秋先生のお話を聞きました。その後演芸にうつり、各市郡代表の演芸を見て、一日有意義に過ごしました。

## 健康ことわざ

### 『青葉は目の薬』

色の中で、一番目に刺激の少ない色は、緑だと言われている。読書や針仕事で目が疲れた時、青葉に目を移すと疲れがとれる。これは近くの森や遠くの山を眺めても同じだ。

最近では森林浴を行うと、木々から発生するフェトンチッドの影響で目や鼻の病気が治ると科学的にも証明されている。

## 御芳志のお礼

次の方から、社会福祉協議会に暖かいご寄付を頂きました。福祉関係事業に活用させて頂きました。誠にありがとうございます。

○下嵯峨谷 川本アサ子さん

## 拾遺

「花嫁のパパ」というアメリカ映画を観た。娘の結婚式までの数日間を、父親の葛藤や生長(あきらめ?)を中心にユーモラスに描いた作品である。

二十二歳になった娘が久々に里帰りする。プレゼントを買ったり、有頂天の父親:突然「婚約したの」と娘:楽しいはずの夕食が一転修羅場に:。

娘を持つ父親の胸中は、とても複雑で、しかも世界的に似かよったものらしい。考えてみれば、娘をわが子として育てる日々は短い。精一杯ふれあえる時間を持ち

互いに心に残る場面や、会話をたくさん残しておきたいものだ。かく言う私も、娘を持つ父親の一人なのである。(しかも二人も:)

この映画を観てから、つとめて娘と遊んだり話をしたり、宿題をみてやったりと、頑張っているつもりなのだが、カッコイイ花嫁のパパになれるのだろうか私は……。娘をもつ父と、父を敬愛して止まない娘に、ぜひ観てほしい映画である。「泣けるぜ:」と数回つぶやくこと、数日間良き父親になれること、私が保障しましょう。

(社会福祉機関紙より)

# 農協年末特別金融推進運動実施中

## 肱川農協12月末貯金高目標

※ 5,085,897,000円

### 各支所目標

支所名	目標額
本所	3,093,513,000円
宇和川	832,969,000円
大谷	760,381,000円
予子林	399,034,000円
合計	5,085,897,000円

十一月一日より十二月三十一日までの二ヶ月間、県下農協一斉に、農協年末特別金融推進運動を実施中であります。

いよいよ金融自由化は最終段階に入り、平成五年春には定期貯金が、平成六年には流動性貯金が完全に自由化される事になっており益々厳しい状況に在ります。

J A 肱川では、各組合員を始め地域の方々からのご理解を頂き頑張って居る処ですが、農畜産物代金、ボーナス等の定期化ふれあい定積等の増口、増額加入、他行預貯金からの呼び戻し等、どうか皆様のご理解を頂き目標額が早期に達成致しますよう格段のご協力をよろしくお願い申し上げます。

尚、十二月二十九日から年末総ざらい運動で職員が各戸へ訪問致しますのでよろしくお願ひ申し上げます。

# JAコープ定期積金

100万円コース	4年もの(48回)	毎月 20,000円 (最終回 15,321円)	毎月 10,000円 (増額年2回 60,000円)	50万円コース	4年もの(48回)	毎月 10,000円 (最終回 7,661円)	毎月 5,000円 (増額年2回 30,000円)
		税引後受取り定額 991,066円	税引後受取り定額 990,610円			税引後受取り定額 495,534円	税引後受取り定額 495,306円
3年もの(36回)	毎月 27,000円 (最終回 20,846円)	毎月 18,000円 (増額年2回 50,000円)	毎月 13,400円 (最終回 14,043円)	毎月 8,400円 (増額年2回 30,000円)			
	税引後受取り定額 993,170円	税引後受取り定額 993,046円	税引後受取り定額 496,610円	税引後受取り定額 496,439円			
2年もの(24回)	毎月 40,000円 (最終回 57,168円)	毎月 32,000円 (増額年2回 50,000円)	毎月 20,000円 (最終回 28,584円)	毎月 10,000円 (増額年2回 60,000円)			
	税引後受取り定額 995,435円	税引後受取り定額 995,210円	税引後受取り定額 497,718円	税引後受取り定額 497,490円			

●上記「増額年2回」の積立では、初回に増額分を積立てた場合で計算しています。

毎月これだけ積立てれば...	掛金	期間				
		5年(60回)	4年(48回)	3年(36回)	2年(24回)	1年(12回)
50,000円	3,173,850円 (3,139,081円)	2,511,720円 (2,489,376円)	1,863,270円 (1,850,617円)	1,228,500円 (1,222,800円)	607,410円 (605,929円)	
30,000円	1,904,310円 (1,883,449円)	1,507,032円 (1,493,627円)	1,117,962円 (1,110,370円)	737,100円 (733,680円)	364,446円 (363,558円)	
20,000円	1,269,540円 (1,255,632円)	1,004,688円 (995,751円)	745,308円 (740,247円)	491,400円 (489,120円)	242,964円 (242,372円)	
10,000円	634,770円 (627,817円)	502,344円 (497,876円)	372,654円 (370,124円)	245,700円 (244,560円)	121,482円 (121,186円)	

- 上記以外にも、いろいろコースがあります。
- 昭和63年4月1日からの税制改正により、給付補てん金に20%課税されます。
- 利回りは2.28%(平成4年8月17日現在)で計算しています。
- ( )内は税引後受取り定額です。

詳しくはJAの窓口でおたずねください。

JAの定期積金ローンもご利用ください。



# 林業機械

日本における林業の機械化は、一九五〇年代から導入されたチェーンソーが始まりで、手軽で簡単で安価なこともあって広く普及し、チェーンソーを中心とした作業システムが確立されました。

しかし、欧米などの林業先進国では、油圧式伐倒機などの大型機械の開発、導入が進められ、その高度な性能によって生産性が飛躍的に向上し、現在では大型林業機械による作業システムが確立し、コスト低減が図られています。

近年になって、日本でも現行のシステムでは、ほぼ限界に達しているとみられ、高性能大型機械の導入による生産性向上と低コスト化の必要性が認識されるようになりました。

そこで、今後、日本でも普及してゆくであろう林業機械を紹介いたします。

- フェラバンチャー

北米を中心に一九六〇年頃から使われ始めた機械で、伐木と集積を連続的に行う機械である。

これは、全木での収穫システムの中で、スキッド(トラクタ)などと組み合わせて用いることが普通である。

急傾斜地での使用が困難で、価格も高いので、日本において

は北海道などの地形条件の良い場所、経営規模も大きい業者が用いている。(写真1)

- ハーベスタ

ハーベスタとは、伐倒、枝払い、玉切り等の作業をする機械で、伐木造材作業を一連の作業として一台の機械で処理することができ。

ハーベスタは、立木の根元近くをつかんで、鋸断して倒し、枝葉のついた材を軸方向に送りながら枝払いと玉切りをする。

日本では、急傾斜や林地の凸凹に対する走行性の良さに注目して、北海道ではなく本州で何箇所か導入されている。(写真2・3)

- プロセッサ

プロセッサは、山土場に集められた全木材の枝払い、玉切り、集積等の造材作業を専門的に行う機械である。

大規模な事業地で、フェラバンチャー、スキッドと組み合わせ、または、タワーヤーダと組み合わせて、ハーベスタでの作業が困難な場所で作業能力を発揮する。

日本では、北海道をメインに全国的に使用されている。(写真4)

- タワーヤーダ

タワーヤーダは、人工支柱と

専用台車を持つ集材機で、約三〇年前、北米で開発された。この機械の主目的は、移動性を高め、架設撤去の時間を短縮することである。(写真5)  
(林改 真木)

1 フェラバンチャー



2 ハーベスタ



3 ハーベスタ



4 プロセッサ



5 タワーヤーダ





優良材生産は直材づくりから!



椎茸生産はクスギ林造成から!

県森連市況		平成4年10月27日 大洲木市より (単位m <sup>3</sup> 当り:円)					
長さ	末口径	スギ		ヒノキ		マツ	その他
		直	曲がり	直	曲がり		
4m	7cm下	本 368	本 256	本 679	本 486	-	松バルブ 7cm 末口 1.8m 長さ 9,500円/m <sup>2</sup>
	8cm上	本 558	本 590	本 810	本 590		
	13cm上	26,100	-	46,000	-		
	18cm上	22,500	-	44,500	-		
3m	7cm下	本 236	本 280	本 276	本 280	-	雑バルブ 7cm 末口 1.8m 長さ 12,600円/m <sup>2</sup>
	8cm上	本 381	本 354	本 412	本 371		
	11cm上	14,200	-	22,000	-		
	13cm上	28,300	-	44,700	-		
2m	7cm下	本 102	本 -	本 102	本 -	-	バリ材 (松・杉・桧 末口 3~7cm 長さ 2.0m)
	8cm上	本 120	本 -	本 120	本 -		
	16cm上	12,000	-	22,000	-		
	30cm上	-	-	-	-		
6m	13cm上	30,600	-	77,800	-	-	-
	18cm上	26,800	-	68,000	-		
特選		236,000	-	353,000	-		
足場		1m当たり 70円~160円				本 130円	
備考 枝打ち材、小径木強保合。スギ一般材の単価も少しもどりました。 枝打ちの時期になりますので、早目に枝打ちをし良材生産に心がけま しょう。							

脇川町森林組合乾椎茸相場表

- 1. 市売日…平成4年10月26日
- 1. 販売数量… 70ケース 1,235kg
- 1. 平均単価 3,940円
- 1. 銘柄別単価

銘柄	単価	比率%	銘柄	単価	比率%
大厚	7,580	1	特大大葉	5,900	1
中厚	5,850	6	特用中葉	5,340	2
小厚	4,160	14	特用小葉	4,090	7
大ウス	6,590	1	大バレ	3,900	1
中ウス	5,810	2	中バレ	4,300	5
中小ウス	5,130	7	小バレ	3,080	10
小ウス	3,310	12	変形	3,250	8
ジャミウス	1,310	7	色落ウス	3,600	-
冬大	7,500	-	色悪	3,090	7
冬中	4,900	2	黒子	1,160	2
冬小	2,550	5	その他	-	-

1. 概要 集中芽切の為、小葉、ジャミ中心の作柄に加え、輸出不振の影響で小葉系、ジャミは値下げが続いている。しかし、香信大、中葉及びバレ系は買気活発である。今、秋子を発生させる事によって来春の小葉率を下げる事が出来るので積極的な発生操作を行い、早期出荷をお願い致します。

警戒すべきアメリカ・ECの取り引き

アメリカとECは、実質的なこう着状態にあるウルグアイ・ラウンドを前進させるため、九月ははじめから断続的に交渉を進めてきました。特に十一月三日のアメリカ大統領選挙前にラウンド合意の実現をめざして、双方は十月十一日から十二日に閣僚交渉を行い、関係者の注目を集めました。しかし農業問題などで完全に歩み寄れず、合意には至りませんでした。ただしECは「違いを埋めることはできた」と述べており、双方は今後も交渉を継続することを確認しました。

アメリカとECがラウンド合意をめざし、十月に入り活発な動きをみせているのは、次のような事情によるものと推測されます。ラウンドを大統領選に利用しようとするアメリカ大統領選挙で苦戦を強いられているブッシュ大統領は、九月以降、十億ドルの小麦輸出補助を発表するなど、農業界の支持回復に力を入れてきました。しかし世論調査ではクリントン候補に依然差をつけられており、最後の巻き返し策の一つとして、ラウンド決着を利用しようとの思惑があると伝えられています。またEC側でも、大統領選挙前に合意する方が、アメリカからより多くの譲歩を得られるとの期待が一部にあると推測されます。ただし、欧州連合条約の批准問題や通貨危機に直面するフランス・イギリスなどでは不安定な政治情勢が続いており、またアメリカの大統領選が混迷を深めていることから、双方とも政治的な決断が困難ではないかとの見方も一方にあり、アメリカ・ECの今後の動きを引き続き注視する必要があります。

認められない輸出 同士の取り引き  
いづれにせよ、アメリカとECがどのような合意に達したとしても、一部の輸出国によるこうした取り引きをガット加盟国全体の合意の基礎にするようなことは、絶対に認めることはできません。しかもアメリカ政府がラウンド合意を大統領選挙対策の道具に利用しようとしているのは明らかであり、わが国のみならず世界のガット加盟国にとって、到底受け入れられないものです。農業交渉が今こそ求められているのは、合意を急ぐことではなく、多国間交渉の本来の進め方にたち帰り、例外なき関税化を含むダンケル合意案の修正により、食料の輸入国にとっても輸出国にとっても平等な合意をめざすことであると言えます。



# 今月の農作業

## 野 菜

### 最近の野菜たち

#### ニラ

ニラはユリ科の多年性植物で、一度植えると三〜四年はそのまま育て収穫できます。

ニラは各種ビタミン類やカルシウムを豊富に含み、疲労回復や風邪の予防、整腸作用などの薬用効果も高い健康野菜です。

#### 一、苗づくり

品種はグリーンベルトやたいりょうにら、ワイドグリーンなどがあります。

播種期は三月中旬〜四月上旬です。本圃10m当りの苗床面積は一・二㎡位が必要です。播種の一か月前に苦土石灰百〜百五十gを混和して土の酸度を矯正しておきましょう。その後、堆肥三kg、高度化成二十gを施して播種床を作ります。

播種作業は種子を十五時間位水に浸した後、十五cmの間隔に条まきして、種子の隠れる位置土します。そして乾燥防止のため薄く敷きわらして灌

ニラの栽培型

栽培	月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
1年目苗(株養成)				●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
2年目以降				●	●	●	●	●	●	●	●	●	●

水を行い、ビニールトンネルを掛けて地温を高めてやります。日中は温度が高くなりすぎないようにトンネルの裾を上げて換気します。

播種後十〜十二日で発芽してくれば敷きわらを除き、混み合った所を間引いて丈夫な苗に育てます。

二、定 植

本圃の元肥(表1)は定植の十五日位前に全面散布し、土とよく混和しておきます。

定植作業は六月上旬〜七月下旬までに行い、畦幅六十cm、株間二十〜二十五cm、植え溝の深さ十〜十五cmとし、一か所に八本位まゝとめて植えて付けます。

三、本圃の管理

茎葉の倒伏や雑草を防ぐため、定植後二十日目頃と四十日目頃に株元へ土寄せを行います。

八月頃にはトウ立ちして花が咲きます。そのままにしておくとし生育が弱くなりますので苞のうちに摘み取って下さい。

追肥は九月と翌年の四月に施用すれば良いでしょう。

四、収 穫

収穫は四月から十月までできます。草丈が二十〜二十五cmに伸びてくれ

肥料名	基 肥	追 肥
		(4月) (9月)
完全堆肥	40kg	
CDU複合磷加安	1kg	
ヨウ素リ	600g	
苦土石灰	2kg	
磷酸安加里		200g 200g

ば地際から刈り取って収穫します。夏場(七〜八月)の収穫は葉鞘部を残して刈り取ります。

五、株分け法

株が古くなると品質が悪くなつてきます。

三〜四年に一回、九月に株分けします。掘り上げた株を一茎ずつ分けて、充実した茎を選び苗の定植と同様に植え替えます。

(大洲農業改良普及所 皆川啓夫)

## 水 稲

収穫も終わり、出荷の最中だと思えますが、今年の稲の出来はどうだったでしょうか。コシヒカリ・あきたこまちの早期米は、八月の台風により昨年より収量も等級も悪かったようですが、コガネマサリ等の中生品種は成績が良かったのではないのでしょうか。今年九月以降天候が良く、秋ウンカの被害もあまり見受けられず、生育も良好でした。

昨年、奨励品種となり、今年より本格的に栽培を始めた「ひめのまい」ですが、脇川町でも試験栽培を行いましたので、その概要について報告します。

六月七日田植えのコガネマサリとの比較調査を行いました。(表1)出

	田植期	出穂期	収穫期	穂長 cm	一穂粒数	収量 kg/a
ひめのまい	6/7	8/31	10/12	82.3	77.0	59.3
コガネマサリ	6/7	8/26	10/9	90.4	106.2	65.3

穂、収穫とコガネマサリより少し遅れる傾向にあります。穂長は8cm程度短く、倒伏には強いですが、脱粒数も多く、パインダー収穫・稲架干しには向かないようですが、坪刈り調査では脱粒しても10俵近い成績でした。他の場所での調査でも同様の結果でした。

今年は天候も良く、まずまずの成績でした。今年の「ひめのまい」の成績を参考にして来年の水稲の計画を立ててみて下さい。

(大洲農業改良普及所 山田和弘)

## 果樹の管理

〇く り

一、越冬病害虫防除

園内に残ったイガや果実クリイガアブラムシや黒色実腐病等の発生源になるため園外に除去しましょう。またクリオオアブラムシやクスサン等の卵塊を見つけ次第潰殺しましょう。カッラマルカイガラムシの防除にはマシン油乳剤25倍を散布します。特に太枝の分岐部や荒皮など害虫が越冬している場所には十分散布しましょう。

二、せん定を行うにあたって

クリは他の果樹に比べて日陰に弱く、密植やせん定不足によってすぐ下枝が枯れ込んできます。密植園でいくらかせん定を行っても無駄です。下枝の受光を良くすることを第一に考えて、まず縮間伐の方を徹底して行いましょう。

(大洲農業改良普及所 菊池明)

## 12月の集配予定表

12月1日(火)宇和川北方面	12月12日(土)久保	12月22日(火)大谷方面	12月30日(水)全数水・菟野尾
12月2日(水)中津・予子林方面	12月15日(火)嵯峨谷・見の越	12月23日(水)大谷方面	
12月3日(木)宇和川南方面	12月17日(木)京造	12月24日(木)大谷方面	
12月8日(火)月野尾・小藪方面	12月18日(金)中津・小倉	12月25日(火)宇和川北方面	
12月9日(水)岩谷方面	12月21日(月)森・飯塚・観・久下	12月16日(水)中津・予子林方面	
12月10日(木)大谷方面	12月22日(火)樋野口・汗生	12月17日(木)宇和川南方面	
12月15日(火)宇和川北方面	12月25日(金)白石・上小藪・中小藪	12月21日(月)岩谷方面(祭日のため)	
12月16日(水)中津・予子林方面	12月28日(月)道野尾・赤岩	12月22日(火)月野尾・小藪方面	
12月17日(木)宇和川南方面	12月29日(火)大駒場・柳・郷	12月23日(水)大谷方面	
12月21日(月)岩谷方面	12月30日(水)瓜生谷	12月24日(木)大谷方面	
12月22日(火)月野尾・小藪方面		12月29日(火)宇和川北方面	
12月24日(木)大谷方面		12月30日(水)中津・予子林方面	
12月29日(火)宇和川北方面		12月31日(木)宇和川南方面	
12月30日(水)中津・予子林方面			

### 12月LPG配達予定表

12月4日(金)大谷方面	12月10日(木)藤野原・町
12月11日(金)岩谷・小藪方面	12月12日(土)正山
12月18日(金)宇和川方面	
12月25日(金)予子林方面	
12月2日(水)大平・大屋敷	
12月5日(土)上石丸・師走野	
12月7日(月)藤野原・町	
12月10日(木)八重葉・上森山・大成	



### 青年部だより

## ダム建設と商工振興で たぬきのふる里信楽町へ

### ― 県外研修 ―

川上商工会青年部肱川支部では、十月二十三日(二十五日)の二泊三日(船中一泊)の行程で、恒例の県外研修を行いました。

本年度の県外研修は「ダム建設と商工振興」という目的を掲げ、ダム対策室(万願寺室長)に相談の上、研修地を滋賀県信楽町に決定し、信楽町商工会の快諾を得、実現しました。

二十三日午後七時川上商工会前に宇和島バスが到着し、参加部員他十五名が乗り込み出発。今年の研修は、東予港からオレンジフェリーを使い船旅から。部員一同さっそくねぐらを確保し親睦です。ビールを片手に、話をする者、車座になり、ゲームに興じる部員等々、さすが伝統の県外研修旅行です。知らぬ間に夜が明け、船は大阪へ。朝食をとり信楽町へまっしぐら。バスガイドさんの流暢な説明も手伝って、研修地までのバスの中、部員の賑はとじたまま。そして信楽町へ到着。大戸川沿いの信楽町中心地へ入る道路の狭さにはビックリ。後で説明を受けると、この道路は、信楽町と大津市、京都市を結ぶ生命線にもかかわらず、ダム建設予定地のため拡張工事がなされていないとの事でした。

そして商工会へ、商工会は休日にもかかわらず、前部長の大平さん、そして経営指導員二名の方に迎えていただきそのまま交流会へ。まず大平さんが「四国愛媛の遠方より、こんなに多勢の方が当地を研修に來られびっくりいたしましたがお申込みの内容が漠然としているので何をお答えすればよいのでしょうか?」と右ストレート。それではと、肱川町の概要を説明し「ダム建設を受け入れこれから商工業振興を考えなければならぬ時期に來ているのですが、ダム建設については同じ段階にある、信楽町商工会青年部では、どのように取り組まれるかお教え願いたい」と問題を絞り込む。

信楽町商工会青年部では、過去に大戸川ダム研究委員会を設け、ダム建設に伴い起こりうるであろう事象を研究しレポートにまとめられていたもので、それを説明されました。自然破壊について、地場産業業の問題、観光・交通の問題、農林業の問題等、広範囲にわたり研究調査されていました。また委員会報告書完成時点では、建設反対の立場をとっていたが、行政の受入れ

表明後、ダム建設にかかわる各種委員会が設立されても、反対派だという事でなかなか入れてもらえないので、今後は積極的に行政に働きかけ、委員会に加入させてもらい、積極的建設的な意見を取り入れてもらうように努力して行きたいと語られました。そして結論として、商工業者は総論としては、地域振興、商工振興という共通の命題に取り組むことはできるが、最終的には自分たち個人個人で物事を決め、そして行動しなければならぬ経営者なので、個人個人がしっかりと自分の商売について考え努力しなければ地域振興、商工振興による個々の事業所の振興は図れないということでもとまりました。信楽町は現在第二名神高速道路建設予定地となっているので、インターの問題、アクセス道路の問題、購買力流出等々、商工業者



信楽町商工会で研修する青年部員

にとつては、ダム建設よりも、主要な問題になっていると述べられました。

私たち肱川町とは町の規模等かなり差がありますが、青年部の熱意と情熱に感心させられました。そして部の運営方法等も意見交換が出来有意義な交流会でした。

信楽町はたぬきの焼物で有名な町で、町内は、カラー歩道、ミニメント、街路灯等、焼物の町というコンセプトのもとに町づくりをされており、町全体のまとまりを感じました。

交流会終了後、昼食をとり、長

### 入賞おめでとう

### 税の書道展

十月二十七日大洲商工会館で、大洲喜多納税貯蓄組合連合会の主催による「税に関する書道展」の審査が行われました。

この書道展は、納税意識の高揚を目的に大洲租税教育推進協議会並びに大洲税務署、八幡浜地方局の後援により毎年行われているもので、大洲市、喜多郡内の小・中学生から多数の応募がありました。

川上地区からは、中野小学校・子子林小学校・岩谷小学校・河辺小学校・肱川中学校・河辺中学校から六十名の応募があり、次の方が入賞されました。

おめでとうございます。  
◎小学校の部

- |  |  |                                   |
|--|--|-----------------------------------|
| 浜市の楽市に。楽市は大手資本の西友が、昔の楽市楽座の形態をアレンジ、ショッピング・レジャー等を一つのエリアにまとめ上げ、形成されていきました。部員は中を見学し、レイアウト・店員の対応等を勉強しました。 | 二カ所の研修の後ホテルで宿泊。翌日は、秋の京都見学、時間の都合上、金閣寺・嵐山しか見学できませんでしたが、全員ハードスケジュールをこなし和気合々と楽しい県外研修でした。 | 金閣寺 子らのカメラに<br>うす紅葉               |
| 【入選】   | 岩谷小学校 ・五年 中川直美<br>河辺小学校 ・五年 本田暁子<br>・六年 松下まゆ   | 中野小学校 ・六年 和氣史奈<br>子子林小学校 ・六年 上川広志 |
| ◎中学校の部   | 【銅賞】   | 肱川中学校 ・一年 堀井清人<br>【佳作】            |
| 肱川中学校 ・一年 鳥越久美子<br>・二年 鳥越絵美<br>・二年 白岩美里  | 【入選】   | 河辺中学校 ・一年 梅木良子<br>肱川中学校 ・二年 藤井由紀  |
- 以上の入賞作品は、税を知る週間(十一月十一日～十一月十七日)の行事の一環として大洲税務署に展示されたほか、納税意識の高揚に役立つ場で展示されます。

### 会員ニュース

## 山下建築作業場増築

飯川町予子林で、昭和二十八年から建築業を営んでおられる山下

建築代表者、山下俊勝さん)では、この程、新たに鉄骨二階建スレート葺きの作業場兼資材倉庫を増築されました。これまで、七×一六が二階建の規模でしたが、仕事量の増加と電動超仕上げカンナ、トローリー(吊り上げ運搬機)等の導入により手狭になっていました。

今回の作業場はこれに鉤型に隣接し、一〇×一〇の総二階建、延べ二〇〇平方メートルのゆとりある広さのものです。

建築作業場では、製材所から運ばれた柱材などを自然乾燥するため、あるいは、切り組み作業等のため、建築現場へ積み出すまでには相当長い間各種の材料を抱え込んでおくこととなります。山下建築ではこの作業場の完成により、

これまでの約二倍の作業効率をあげ、より多くの受注、スムーズな資材管理ができるようになりました。将来は旧倉庫を改築して、さらに効率よく作業を進めて行く計画を持っておられます。

また、後継者の雅英さんは、商工会青年部員としても活躍中で、一昨年の春には、一級建築士の資格を得、総合的な高度の技術力を磨いておられます。今後ますますのご発展をお祈りします。



増築された作業場

### 独身カタログ

氏名	三井 稔
年齢	二十九歳
職業	旅館業
血液型	(小藪温泉) A型
趣味	ゴルフ
理想の女性	心やさしく、可愛い人

将来の夢

家業である小藪温泉を大きくする

高校を卒業して高松市の食品会社に入社し、四年間営業の仕事をしました。家業が小藪温泉という事もあり、食品会社を退職後三年間は道後のホテルで板前の修業をしました。



昭和六十三年、二十五歳でふる里「小藪」に帰り、兄の手伝いをしながら現在に至っています。忙しい時期になると、七十名くらいの宿泊客があり、目が回る程の忙しさですがお客様においしく、喜んで食べていただける料理を作ることに全力を注いでいます。そんな多忙な毎日ですが、暇を



見つけてはゴルフに行つてストレスを解消しています。三十歳が目の前に迫って、可愛い花嫁を募集していますが、ゴルフのようにアプローチがうまくいかないようです。F1レーサーの鈴木亜久里に似ているダンディな男、三井稔を忘れないで下さい。

### 春夏秋冬

最近、各国の新聞紙上を賑わしている海外トッブニュースといえ、クリントン米次期大統領の話題である。一時劣勢を挽回したと伝えられたブッシュ大統領を退け民主党支持層を奪還し新政権構想に着手しているとの報道に、各国政府要人の中で懸念も広がっている。というのも十二年ぶりの共和党から民主党への政権移行の上、クリントン氏の外交経験がゼロだからである。

中東和平交渉、戦略兵器削減交渉、ウルグアイ・ラウンド等、外交交渉が山積している中での政権交代ではあるが、今回の選挙において外交上の経験や手腕は争点とならず、米国経済の停滞が投票決定要因になったとしている。

この結果は、米国民が「国の変革」を求め、それが数字として顕

れたと言えるのではないだろうか。さて、ところを変えて我が国で国民最大の要求はといえば、当然ながら、「佐川事件究明」であろう。かつて田中角栄元首相が逮捕される事件があり、ロッキード、共和と、金権汚職は絶えることがない。しかし今度の場合は、五億円の不法献金に対して二十万円の罰金という司法の不正、政府要人と暴力団との癒着、金丸辞職後の竹下派の家庭内離婚など、内容は盛り沢山である。

ここまでくればお上に対して素直な一般庶民も今度ばかりはと腹に据えかねた。政界の先生方もさぞ仰天されたにちがいない。

こうした情勢のもと十月末臨時国会が召集された。今国会の争点は「企業・団体からの政治献金の禁止」、「不法献金に対する罰則の強化」であったにもかかわらず宮沢首相は「不退転の覚悟」とか「身を挺して努力」といった大げさな言葉は使うものの、政治改革への具体論はのりくらりと何一つ示さない。

ロッキード事件の際「自らの政治生命をかける」と徹底説明を公約した三木元首相との、あまりのギャップにあきれ果てるばかりだ。ロッキード以来の腐敗政治はいっ

たいいつまで続くのだろうか。しかし、こうした政治家を選挙で選んだのは、われわれ自身だといふことを、ゆめ忘れてはならない。

# 赤岩の昔と今

肱川町赤岩 大本 清光(76歳)

「小糠三合」もなかった男が、赤岩の住人になったのは、今から五十年前、昭和十六年三月三十日のことだった。当時、菅田小学校に勤めていた私は、その時から片道四十五分かけてガタガタの砂利道を自転車で通勤することに相成った。

その自転車というのが、大正十三年六つ上上の兄が高等小学校卒業と同時に産業組合へ勤めることになり、山里にもやっと道路が開通した頃で、村外出張などには不可欠の交通手段であった。ある晩自転車屋さんが現品を担ぎ込んだ。英国製プリミヤ号という、幾ら欲しいと思っても大枚百円と聞かされては、子あらい最中の豊かでない父の決断は容易ではない。一晚中息づんだ挙げ句やっと話がまとまった家宝ともいえるもので、私が昭和十年三月、学校勤務が決まった時、兄からお下がりにしてもらったものである。

当時の宇和川村は、あまり広すぎもしないのに、肱川本流によって南北に二分されていたため、小



学校が二つあった。一方は宇和川北尋常高等小学校、一般には北校、南校又は正山の学校、中野の学校と呼んでいた。子供の通学はまあいいとして、役場が赤岩にあったから、川を渡らねば生活できないため、村営の渡し場があった。私はこの渡し舟を毎日利用しなければならなかった。「渡し守は三日すりゃ耳が遠うなる」としたもんだ。こちらは時間づめの仕事でも向こう任せの渡し場故思うようにはならない。バスを利用する人も河原で待っている間に高砂へ顔を出したバスを見送って「アーアー」。雨が降れば当然川の水は増す、中水ぐらいになれば「川留め」と相成る、山から出てきた人は川面を眺めて空しく後戻りするか、鹿野川大橋か、坊屋敷橋へ回らねばならない。私はやむを得ない時は、隣の鍛冶屋「神崎」のおっさんに頭を下げ、持ち舟で渡してもらうこともあった。このおっさんは舟を操る名人で、大水の時はずっと川上にのぼっておいて、一漕ぎぐっと力を入れたと思ったら向こう岸に着いていた。「やれ、有り

難や」と対岸から自転車を担いで道路に上る。朝は平水でも俄か雨で帰りはどうなるやら、「行きはよいよい帰りはこわい...」我が家を対岸に眺めながら鹿野川大橋へ回る足の重さ。「この赤岩に橋さえあれば...」とねがっているうち太平洋戦争の勃発、「欲しがりません勝つまでは」となる。昭和二十年八月十五日以後、みんなの気持ちは一変し、何かしなければ、何かをしたいと考える若いながらやる気十分の人々が一杯いた。赤岩の近くにも十人ばかりの若者が、誰言うともなしに集まっていた。赤岩の近くに「よし、やろう」というグループができた。長い戦争中飢えていた文化活動もその一つ、今というタウン誌「肱川文化」を発行したり、昭和二十二年開校した中学校を借りて芝居を請けて公演する。赤岩川原で相撲大会をやる。「人はご馳走食べて遊ぶ日に、会場準備や、役者の食事、風呂沸かし、損を覚悟で物好きよねや」と笑いながら夜もねずに、それで満足していた。

ある時、芝居の招待券を有志に配った。内心では入場料以上のはなを予想してのことであったが、当日木戸口へ「これがあつたら只じゃろう」とあっさりお通りになる客の後ろ姿をみてがっかりした。これも反省会では笑い話のたねだった。

つづく 以下次号

## 青年部雑感 (2)

### 若者の結束と連携で 活気ある地域づくりを

河辺村に帰って来て早十五年になる。その当時は河辺村に青年部はなく、また現在のようにイベント事業もあまり実施されていなかった。

昭和五十六年、商工業を営む経営者、後継者の若者が集まり、河辺村にも青年部を結成してはどうかと話が盛り上がった。その年の十月、古野青弘さん(現河辺自動車有限会社社長)を支部長に十七名による青年部河辺支部が結成された。

翌昭和五十七年は立村三十三周年の年でもあり、青年部でも記念事業にふさわしいイベントをと企画したのが、河辺村始まって以来の花火大会であった。ところが初めての事でもあり、計画から実行まで幾多の困難はあったものの、若い情熱でそれを乗り越えた。中でも特に大変だったのは寄付金集めであった。部員一人ひとり各商工業者に協力をお願いしたがそれでも目標額に足りず、地域住民の方から

も協力があり最終的には目標を上回る金額が集まった。苦労も多かったが、花火が上がった時のあの感激は今も忘れる事のない一番の思い出である。河辺支部も結成以来十年余を経過し、部員数も現在六名と減少の一途をたどっている。各種イベントに参加協力はしているものの、青年部単独の事業活動はむづかしいのが現状である。後継者の問題も含めて部員増が望めない以上、振興青年会議等と協力し地域活性化に取り組んで行かなければと考えている。地域における町村の過疎化、高齢化は急速に進行している。河辺村においても例外ではない。だからこそ、若者の結束と連携が重要な時である。

地域のため、商店街を少しでも活気あるものにするためにも、他団体と一致団結し協力し今後の活性化に努力して行きたいと思う。

川上商工会青年部 副部長 北川智也

文化協会、公民館主催による第十回文化講演会を十月三十一日、竹熊宜孝先生を迎えて町公民館で開催しました。

「食べ物といのち」と題しての講演の要旨を次に紹介します。

# 食べ物といのち

竹熊宜孝氏

## 第10回文化講演会

### 講演要旨

#### 飽食の日本

子どもにとって、生活が遊びで遊びが生活だった時代。昔の生活のように、木を植え、木の実を取

り、薪にし、また土に戻す。食物も、野菜を作り、また畑に返して堆肥をやりまた食べる。これが無限に続く。そういう生活というのは、何も公害を起こさない。いわゆる、リサイクルである。

一方では、人間が多く集まり食糧不足。ではどうするか、外国からたくさん買うことになる。そうするとゴミやいろいろな物が残る。輸入大国の日本。世界の三分の一が日本へ、石油・石炭いろいろな

資源を輸入し、また食糧も、日本人が食べる三分の二は、外国から輸入している。海があるにもかかわらず、魚まで多く輸入している。世界中の食物が日本へ。日本人が食べすぎだという話が聞かれる。

#### いのちとは

「命はどこにある？」と聞くと、子ども達は、脳みそとか心臓とか部分を指す。ところが、髪や爪、

歯はどうかというやっばり命のびるのが命、大きくなるのが命、そして次の命をつくっていく。動物の場合は、命があって、命が支えられている。動物の命、植物の命、命をとって食べないと生きていけない。後、水と空気。

植物の場合は、土があって水と空気と太陽に支えられている。昔のおやつといえば、今の季節だとサツマイモ、山栗、柿、みかんといったものだった。今の子ども達は、何を食べているのか。自然の物から離れた物を子ども達は欲しがるようになり、食べるようになった。さつまいもやみかんなど、命ある物は、かならず腐り減る。だが最近の菓子やジュースは、いつまでも腐らないものがある。ジュースにも、無果汁や、一〇%・五〇%果汁など標示してあるが、そういう物は、命ではない。

みかんの色、みかんの匂い、みかんの味、甘くする薬を入れた薬品だ。これを子どもに飲ませて、命が大きくなるわけがない。人間の体は、昔と今では、少し違ってきているのではないだろうか。特に子ども達は……

#### 人の寿命が四十一歳!? 食物によって病気になる

昔から山の中の方が長生きすると言うが、日本で一番長生きの村は、「ゆずりはら村」である。ここでは、山や畑で食べ物を作り、小



#### ファイダー

十月三十一日土曜日の午後、第十回の文化講演会を公民館と文化協会主催で、公民館集会所で開きました。午前中職員で会場づくりをしながら、「今日はどのぐらい来ていたただけるだろうか?」心配しながら、もう五年程毎年いっぱいになるようになっていてから、いいだろうと百六十余りの椅子を用意しました。

今年の講師は、公民館が三年がかりでやっと招く事の出来た、本当に自信を持って町民の皆さんにお送りするヒット商品でした。自然を愛し、農業を愛し、子供を愛し、自分の命を大切にされる川町の皆さん方は、きっとこのお話を聞いて下さると確信していました。

ところが講演会の幕が開いてみると、空席があちこちに目に付くや寂しい講演会場でした。講師の先生に申し訳ないより、何故か腹たしい思いでいっぱいでした。この何年かは、テレビ等で名を売っているいわゆるタレント講師を呼んできていました。話はともかく顔と名前が皆さん方を集めることが出来ていたんだと云う事が分ならず、如何に話の中身が良くても有名で無い人は、無理なのかなあ……と。私にとって淋しい秋の一日になりました。

川で魚を取って食べる。山畑も学校も高い所にあり、みんな坂を登り降りし、丈夫な体をもっている。自給自足の生活で、おじいちゃんおばあちゃんはいつまでも元気で働いているという村だ。

ところが、最近になり異変が起こってきた。息子や孫が、おじいちゃんおばあちゃんよりも早く死んでしまうというのだ。

道路が出来、町に出かけるようになり、村にはスーパーも出来た。人間がぜいたくをすることに、食物によって体が変わってきたのが原因であった。息子は、横に大きくなり、孫は上に大きくなった。急に体が伸びたため、肺が伸びて穴があく病気、また、糖尿病、心臓病、癌が増えて来た。ところが、おじいちゃんおばあちゃんは元気に畑で働いている。息子は倒れてしまった。こういうのを、さかさ仏という。自分の息子や孫を仏様にしなくちゃならないことが起こっているのだ。

これが日本の縮図だ。日本全体を考えると、息子や孫が大きい。大きくなったが、子ども達は、骨が折れた、虫歯いっぱい、鼻水つるつる、アトピー、ぜんそく、疲れたし、よくかぜをひくといった具合である。

二十年前は、癌はめずらしく、十年前は五人に一人、現在は四人に一人、大都会になると三人に一人の割合。この分で行くと、十年後は癌！癌！癌！と考えれば、昭

和三十四年以降の日本人は、高度経済成長で、外国から食物が入りようになった。野菜を作らなくなり、スーパーで買うようになった。そして、甘い物をたくさん食べ、農薬もうんと使うようになった。このまま続けると四十一歳寿命という話もまんざら嘘ではない。

人間は、塩や砂糖を見つけたために食い込むようになった。料理にもたくさん入れるようになった。砂糖の取り過ぎは、低血糖症候群といひ、カッとなりやすく疲れやすくなる。しいては糖尿病に。そして、甘い物中毒になってしま

と、虫歯・胃潰瘍・胆石・心筋梗塞・ボケといった病気になる。そこで、三つ子の魂百までというように、小さい時に甘い物好きにしないことが大切。いもや栗、みかん、甘酒といった果物や米の糖は、虫歯にならない。砂糖を多く食べるようになった分、米を食べなくなり、米も白米で、栄養分を取った粕を食べるようになった。また野菜は農薬が

かり、体の中で徐々に溜っていき、特に、命を育てるお母さんは、いろいろな公害物質を取らないよう必死で頑張らなくてはならない。お母さんの食物は、とても重要になる。

### 土に根ざした教育

将来、大変な時代がやって来る。人口は爆発的に増え、食糧危機・

エネルギー危機と同時に、環境破壊による異常気象。様々な問題をかかえている。

動物も可愛いがり、山も好きになる子ども。山から食物をい

ただ感謝の気持ち、小さい時から、山に入って手伝いをさせ親しませ、大事にすること、愛する心を教える必要はない。子ども達の命を続かせるためには、子ども達が安心して生きていけるための自然を残し大事にしていくこと、またその

まさに命は土と農業、そして自然によって支えられている。米を大事にしないとパチかぶる。自分の母ちゃん大事にしないとまたパチかぶる。そして、母なる大地。地球は、人類・動物・植物すべてのお母さん。生命ある物すべてを生み出した地球をいたわらずして、人間が長く生きるはずがない。まさに、母なる大地を大事にするところが、人類としての最大の課題である。

『米と母ちゃん 粗末にするとパチかぶる』

## 心のおくりもの



今年の夏、温泉郡川内町の方から肱川町歴史民俗資料館に寄贈がありました。川内町で行われた贈呈式をご紹介します。

八月十七日、川内町の井上 仁さん、白戸歌子さんご両氏より角樽はお家伝来の江戸中期の朱塗、おでんちは川内町の読書会の方々や婦人会長さんの結婚式の晴れ着等を利用して。若き日のロマンの数々を秘めた、お金では得られない宝物を八十歳を過ぎた白戸さんが、一針、一針縫いで仕上げられている。贈呈式で受領した時は感動の涙をおさえきれなかつた、歴史民俗資料館菅野松雄専門員は語る。贈呈式終了後は、祝賀会なる懇談会に招かれ、再び感動したと……。

井上さん、白戸さんは口を揃えて言われました。「同じような木の葉を食べながら、蚕だけが絹を吐く、大切な出会いに、絹を吐くことのできる人間でありたい。残りの人生は長くはないだろうが、常に夢と希望を抱いて、絹を吐くべく頑張って、社会奉仕に尽くしたい。」  
井上さん、白戸さん、どうもありがとうございました。お二人から寄贈していただいた、角樽とおでんちは、現在肱川町歴史民俗資料館で展示しております。皆さんこの様な心あたたまる贈りものをぜひ、ご覧下さい。

みんなの幸せを願って

〔第35回〕

## 「私の同和問題学習」

正山小学校 佐伯 惇之

去る十一月五日、肱川中学校を会場に「熱き風 心を開く人権集会」が開催されました。町民が地域をあげて人権について考える集会です。参加された方は、人権について深く考え、自分の生き方をもう一度見つめ直されたのではないのでしょうか。

このような研修の機会が数多く設けられ、一人一人が積極的に参加し、絶えず研修を続けることが部落差別を解消する道だと信じます。

かつて、私が勤務した町でも、月一回人権について学習する会が開かれていました。数年間勤めていた間に何回出席したか、教えたことはないのですが、一年目より二年目、二年目より三年目と後になるほどよく出席したように思います。

学習会は、映画やスライド、講演あるいは研修会の報告等の後、質疑や意見交換を行うものでした。時には、糾明会が開かれている差別事件の経過報告等もありました。学習会の度に、人が人を差別することへの憤りや差別することのむなしさを感じました。そして、自分も差別してはいなかったかと反

省させられました。自分のした事がうまく行くと有頂天になって胸を張ってみたり、年下の人に対しておうへいな態度をとってみたりしたことなど、常に自分の生活態度と対比させ、反省させられることがたくさんありました。その度に、「よし明日からは、相手の立場になって物事を考え、人の痛みに分かる人間になろう。」と思つたものでした。しかし、その決心も毎日の生活の中で日一日と薄れて行き、次の学習会でまた決意を新たにするといい事を繰り返してきました。

今年の「熱き風 心を開く人権集会」では、正山小学校の岡田さんが小学生代表として意見を述べました。「三つの顔」と題して、「いじめられる私」「いじめる私」「いじめを見ている私」について述べ、最後に「いじめをなくしていくのはまず『私』でなければならぬ。いじめのない平和で明るい世界へのとびらは、まず自分から開いていかなければならない。」と決意を述べました。「まず自分ととびらを開く。」と言いつつ強さに感心しました。

私は、自分自身の態度について



は考えていましたが、外部に働きかけることはあまり熱心ではなかったと、また反省させられました。差別のない明るい社会を作るには、同和問題について、人権について学習を積み重ね、自分を変えていくことが大切だと思います。そして、学習した事をもとに、周囲の人々に向かって働きかけて行くことがより大切だと思います。同和教育や人権集会等の必要のない世の中が一日も早く来るよう、努力したいと、また決意を新たにしました。

## 第3回

熱き風 心を開く  
人権集会を開催

あなたの熱い思いを私たちに寄せてください

差別解消をめざして、第三回、「熱き風 心を開く人権集会」が十一月五日、肱川中学校を会場に四百五十二名(肱中生百四十一名、分校生四十六名、町内百九十七名、町外六十八名)が参加して開催されました。

午前十一時三十分から五十分間は、全学級で同和問題学習の授業が公開され、午後からは、園児・小・中・高校生による人権啓発のポスターが展示されている体育館を会場として、人権集会に移りました。

開会行事のあと、中学生・高校生全員が「木琴」「里の秋」を合唱し深い感動をよびました。続いて「私の主張」。正山小五年岡田さかえさん、肱中二年大田章江さん、肱川分校三年富永美子さん、保護者代表清水昭信さん、婦人会代表浜田イツミさん、老人会代表中居喜代光さんがそれぞれ意見発表を行いました。

その後、奈良県同和教育講師団講師の川内俊彦先生に「くらしの中の差別と人権」と題して講演をしていただきました。

なお、この講演の要旨は来月号で紹介いたします。



# 岩谷っ子まつりに



鎮 縄 神 楽



ソーレ、ソーレ おまつりだー

岩谷分館では十一月一日、岩谷っ子まつりに鎮縄神楽を公演し、子供たちは地元で古くから伝わるお神楽を楽しみました。

この公演は愛媛県無形民俗文化財に指定されている鎮縄神楽を、町内の児童に鑑賞の機会を与えて文化財に対する理解と、豊かな情操を育てようということで、毎年地区巡回で開催しているものです。当日の岩谷っ子まつりは、保護者、お年寄り約五〇人が参加、もちつき、老人と児童のクローケー試合、竹ホーキつくりの後、緑の少年隊栽培の芋を使った芋がゆやぜんざいをつくり、参加者全員で会食しました。午後は全児童十八名が二班に分かれて製作した二台のミコシを、運動場や県道へ下りて練り

歩きました。この岩谷っ子まつりは、開かれた学校教育の一環として、児童・保護者・老人が交流を通じて親睦を深めようということで、恒例で行われているものです。

## しめ神楽公演

早いもので私が中央分館主事になって二年、部落主事の期間を含めると四年が過ぎようとしている。振り返ってみると改めて大変な役職だと思えます。当初、運営委員さんからこの役職をやってくれと頼まれた時、無口で消極的な自分にはとても勤まらないと思っていました。でも引き受けた以上、最後までやりとおすという信念をもってスタートしました。途中、苦しくて何回か投げ出しそうになったこともありましたが、運動関係の行事が多いので運動の苦手な自分にとっては大変でした。町民運動会の練習の時など、自分では分かったつもりでいてもいざ選手の人に説明するとなると思ったようにできなくて理解してもらえなかったこともありました。また、一つのことだけに頭がいって他のことがおろそかになり行事全体がうまくいかなかったこともありました。

### リレー随筆

(233)

### 「分館主事と私」

汗生  
中野 富士雄



「こうしたらいいのでは」「ああしたらいいのでは」と頭では考えるのですがなかなか実行がともなわず、結局計画だけに終わってたということもありました。でも分館長さんを始め他の役員の皆さんに協力していただいでここまでできました。最後にこの役職をやって本当によかったと思います。それは分館活動を通して多くの人々と知り会えたという事です。それと私はとかくひとり物事を考えがちなほうですが、この分館活動を通じてお互いの協力が必要ないということとを身をもって経験しました。本当によい経験をさせていた

きました。この経験を生かし、これからの人生を頑張っていきたいと思えます。



# 12月の行事予定表

12月	1	・防火デー	21	・町議会定例会
	1	・人権相談	22	・農業委員会
	7	・行政相談	25	・税金等出張受入れ
	7・21	・心配ごと相談	28	・仕事納め
	8	・町内幼稚園おたのしみ会	28~30	・消防団年末夜警
	18	・定例部落長会	下旬	・特別町民「風のパッケージ」発送
12/26~1/7		小中学校冬休み	12/21~1/10 年末年始交通安全運動	

## 12月の日曜・祝日当直医

日	当直医	電話
6日 (日)	成田医院 (内子町)	47-0061
	池田医院 (大洲市東大洲)	24-3100
13日 (日)	土居内科外科医院 (五十崎町)	44-5521
	清家産婦人科医院 (大洲市東大洲)	24-6868
20日 (日)	松浦医院 (五十崎町)	44-2776
	泉内科医院 (大洲市東大洲)	24-6407
23日 (水)	藤本医院 (五十崎町)	44-2561
	松元産婦人科医院 (大洲市中村)	24-3067
27日 (日)	植木医院 (五十崎町)	44-2215
	石川内科医院 (大洲市若宮)	24-3306

※変更になる場合がありますので前もって連絡してからお出かけ下さい。

## 救急病院

曜日	病院名	電話
月・火	大洲市立病院	24-2151
水	加戸病院	24-5101
木～日	大洲中央病院	24-4551

## 保健・衛生

### ◎健康づくり料理教室

日程	場所	時間
12月3日(木) 岩谷公民館		午前10時~
12月7日(月) 中津集会所		午後2時~

### ◎幼児教室

日程	場所	時間
12月16日(水)	肱川町公民館	午前9時30分~12時

### ◎12月の不燃物収集

▽収集日 12月15日(火)  
 (出すのは12月14日中に)  
 △収集地区

### ◎人権相談所の開設

次のとおり人権相談所が開かれます。人権問題でお悩みの方はお気軽におこし下さい。  
 ●日時 十二月一日(火) 午前10時~午後3時  
 ●場所 肱川町公民館 三階和室

### ◎不用犬回収日

▽日時 12月8日(火) 午前9時まで

▽場所 保健センター ※印鑑をご持参ください。

予子林・岩谷・正山地区・見の越・月野尾・京造・鹿野川・中野(篠谷・滝山)・上森山・八重栗

12月4~10日は  
**人権週間です。**  
**“守られていますか、あなたの人権”**

差別、いやがらせ、家庭問題、近所のもめごと、いじめ、体罰でお困りの方は人権擁護委員か法務局(大洲支局)へご相談下さい。

## 相談ごと案内

### ◎心配ごと相談

時間	場所
午後1時30分~4時30分	肱川町公民館

### ◎行政相談

相談日	担当相談員
12月7日(月)	福田 忠保
12月21日(月)	宮田 義盛 後藤 喜子

▽日時 12月7日(月) 午後1時30分~4時30分  
 △場所 肱川町公民館  
 △相談員 福田 保委員  
 ※自宅相談も受け付けています。 ☎三四二五〇八

☆☆☆☆☆  
**お誕生おめでとう**  
 いっさい  
 ☆☆☆☆☆

上森山 大野 錠児さん  
 二男 優児ちゃん  
 郷 高岡 和正さん  
 長女 みのりちゃん

☆☆☆☆☆  
**結婚おめでとう**  
 いっさい  
 ☆☆☆☆☆

☆☆☆☆☆  
**ごめいふくを**  
**お祈りいたします**  
 ☆☆☆☆☆

中居谷 楮野 輝夫さん(48歳)  
 中居谷 金平寅五郎さん(89歳)  
 下鹿野川 和氣不二夫さん(83歳)